

(地Ⅲ209F)

平成28年12月19日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について

今般、米国テキサス州の一部をジカウイルス感染症の流行地域として取り扱うこととする旨、厚生労働省より情報提供がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○米国テキサス州の状況

- ・本年11月28日、テキサス州保健省及び同州キャメロン郡保健省は、テキサス州キャメロン郡ブラウンズビル市において蚊が媒介したジカウイルス感染症の1例目を確認したと発表。
- ・本年12月9日、テキサス州保健省及び同州キャメロン郡保健省は、ブラウンズビル市での感染が疑われるジカウイルス感染症の感染例が新たに4例確認されたことを発表。
- ・本年12月14日、米国CDCのホームページにおいて、当該地域について、妊婦等の立ち入りを延期するよう勧告。

参考：外務省海外安全ホームページ感染症スポット情報

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2016C335.html

米国・テキサス州におけるジカウイルス感染症に関する注意喚起（妊娠中又は妊娠予定の方は可能な限り渡航をお控えください。）

事務連絡
平成28年12月16日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について

現在、中南米・カリブ海地域やアジア太平洋地域を中心にジカウイルス感染症の発生が確認されていますが、今般、米国テキサス州の一部の地域においても、蚊が媒介するジカウイルス感染症の国内感染例が報告されています。

これらの状況を踏まえ、厚生労働省としては、国内感染事例が確認された米国テキサス州の一部をジカウイルス感染症の流行地域として取り扱うこととします。

貴会会員への周知につきまして御配慮の程お願いします。

○米国テキサス州の状況

- ・本年11月28日、テキサス州保健省及び同州キャメロン郡保健省は、テキサス州キャメロン郡ブラウズビル市において蚊が媒介したジカウイルス感染症の1例目を確認したと発表。
- ・本年12月9日、テキサス州保健省及び同州キャメロン郡保健省は、ブラウズビル市での感染が疑われるジカウイルス感染症の感染例が新たに4例確認されたことを発表。
- ・本年12月14日、米国CDCのホームページにおいて、当該地域について、妊婦等の立ち入りを延期するよう勧告。

参考：外務省 海外安全ホームページ 感染症スポット情報

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2016C335.html

米国・テキサス州におけるジカウイルス感染症に関する注意喚起（妊娠中又は妊娠予定の方は可能な限り渡航をお控えください。）